

知っていますか？

住宅用火災警報器の

「設置が義務付けられている場所」

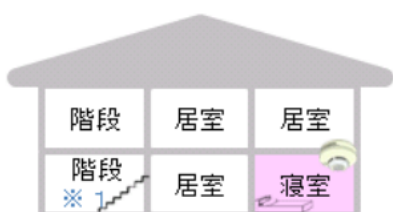
住宅用火災警報器は、基本的には寝室と寝室がある階の階段上部(1階の階段は除く。)に設置することが必要です。
また、住宅の階数等によっては、その他の箇所(階段)にも必要になる場合があります。



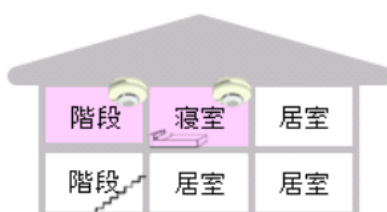
平屋建ての場合



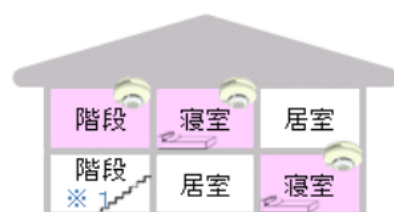
2 階建ての場合



● 寝室が1階のみ
寝室(1階)に必要

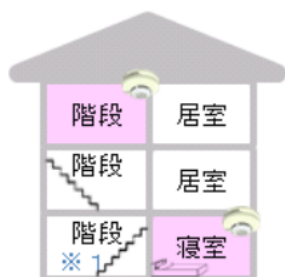


● 寝室が2階のみ
寝室(2階)と寝室がある階(2階)の階段上部に必要

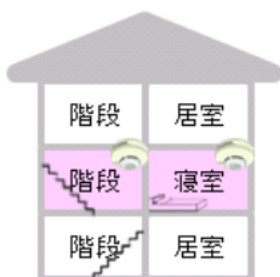


● 寝室が1階、2階
寝室(1階及び2階)と寝室がある階(2階)の階段上部に必要

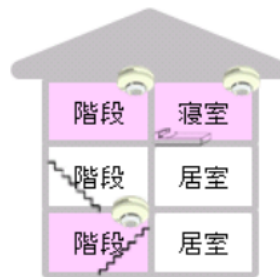
3 階建ての場合



● 寝室が1階のみ
寝室(1階)と3階の階段上部に必要



● 寝室が2階のみ
寝室(2階)と寝室のある階の階段(2階)の階段上部に必要



● 寝室が3階のみ
寝室(3階)と寝室のある階の階段(3階)及び1階の階段上部に必要

※1 この場合、1階の階段には設置不要。

新見市消防本部

問い合わせ先

電話

72-0119

